

毎年、故郷である呉にてリサイタルを行う澤原行正。第3回目は自身のルーツである呉市出身の作曲家藤井清水の作品をはじめとした日本歌曲を中心に、呉出身の彼だからこそ感じることができる詞の世界観を珠玉の旋律に乗せてお届けいたします。また、演奏分野だけでなく作品研究においても力を入れている澤原。

オペラ作品は自らが翻訳した日本語字幕つきで演奏いたします。

◆第1部・藤井清水作曲「雲雀」「佐渡が島」他 ◆第2部・オペラ「愛の妙薬」「椿姫」より重唱



©T.Tairadate

【澤原・行正 さわはら・たかまさ】テノール

広島県呉市出身。小学校時代に呉少年合唱団に在籍。広島県立呉宮原高等学校卒業。愛媛大学教育学部卒業。東京藝術大学音楽学部及び同大学院修了。オペラ・アカデミー in S.アマデウス第3期修了。東京二期会オペラ研修所第61期マスタークラス修了。在籍中に渡辺高之助賞、修了時に優秀賞及び奨励賞を受賞。第16回さくらびあ新人コンクールさくらびあ大賞受賞。第51回、第52回、第53回日伊音楽コンクール入選。第27回奏楽堂日本歌曲コンクールの「芸大メサイア」をはじめとし、バツハ「マニフィカト」、モーツァルト「レクイエム」、ベートーヴェン「第九」、プッチーニ「グロリア・ミサ」、オルフ「カルミナ・ブラーナ」などのテノールソリストを務め、コンサートソリストとしても精力的に活動。特に二〇一六年に出演した「カルミナ・ブラーナ」では高い評価を得た。更には同年には国立劇場音楽監督である指揮者・大野和士氏主催コンサートに出演者として抜擢され、大野和士氏の伴奏で日本各地の病院等での慰問コンサートを行った。その模様は地元新聞などで取り上げられ、「美声を響かせた」と掲載されるなど好評を得た。オペラの分野では在学中の平成26年ひろしまオペラネットワーク公演、ピゼー作曲「カルメン」ド・ホセ役にてオペラ・デビュー。続いて平成27年度文化庁委託事業、プッチーニ作曲「ラ・ボエーム」ロドルフォ役にて出演。いずれもフレッシュな美声テノールとして好評を得た。二〇一七年、神奈川県民ホール主催、モーツァルト作曲「魔笛」(川瀬賢太郎指揮、勅使川原三郎演出)のタミーノ役アンタースタディとして抜擢され、同ホール主催の「魔笛」ハイライト公演に出演、好評を得た。さらにこの公演は二〇一八年に南星栞市、秦野市において再演された。オペラやコンサートの出演と並行し、東京藝術大学音楽学部教育研究助手を務め、大学主催特別コンサートでは戦没学徒作曲作品の初演を担当するなど、幅広い演奏活動を行っている。二期会会員。

▶会場アクセス

くれ絆ホール 広島県呉市中央4丁目1-6 呉市役所庁舎内併設
JR呉駅より徒歩15分

▶主催・チケットお申込み
あこがれ実行委員会

Tel&Fax 0823-23-5055 Mail: valitaka31@hotmail.co.jp

▶チケット取り扱い

呉文化ホール 0823-25-7878 公声堂 0823-22-3210

ワタナベミュージックラボなかやま楽器営業部 0823-22-5555

